

教育懇談会中間提言に対する平成14年度事業の進捗状況(No.1)

H14年9月

項 目	事業名及びその内容(委嘱事業含む)	
	事 業 名	概 要
<p>1. 家庭と就学前教育の充実に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 父親学・母親学マニュアルの作成と活用 ・ 「幼児教育要領解釈」の策定 ・ 公立幼稚園の子育て支援の推進と子育て支援ボランティアの組織化 	<p>(仮称)親学サポートブック作成事業</p> <p>奈良県幼児教育在り方検討事業</p> <p>同 上</p>	<p>【教育研究所】 研究委員会の設置(13人)、「親学サポートブック」作成委員会の設置(8人) ・ 初会合(5月28日) 作成委員会開催(数回) 冊子の作成(年度内)</p> <p>【教育研究所】 奈良県幼児教育在り方検討委員会の設置 「人間形成の基礎を培う幼児期の教育の在り方(仮称)」の策定 - 幼児期にふさわしい社会性の基礎を身に付けさせるために - ・ 全体委員会初会合(7月9日) 執筆委員会(数回) 上記の指導資料を作成(年度内)</p> <p>関係諸団体及び関係部局との調整</p>
<p>2. 学力向上に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校低学年における基礎・基本及び中学1年の英語学習の徹底 ・ 到達目標の明確化と県内一斉学力調査の実施 ・ 習熟度別指導の推進 ・ 小学校高学年での学級担任制の弾力化 	<p>一人一人の子どもに応じた学習指導</p> <p>[全国的かつ総合的な学力調査(文部科学省)の推移を注視]</p> <p>中学校における評価方法の改善・充実のための研究</p> <p>学力向上フロンティアスクールの指定 (委嘱事業)小6中5 計11校</p> <p>学力向上フロンティアスクールの指定 (委嘱事業)小6 計6校</p>	<p>【教育研究所】 [13年度] 国語、算数、社会、理科、家庭の教科毎に研究指導主事と指定研究員による研究報告書「教科における評価の在り方(小学校)」の作成、配布</p> <p>[14年度] 国語、算数、社会、理科部会の設置 部会 重点指導項目について検討 授業研究会 教材及び指導法の開発 ・ 初会合(6月10日) 研究会(教科別に2回) 中間報告会(8月26日) 研究授業(2学期に予定) 研究報告書(年度末に配布予定)</p> <p>[14年度] 中学校の全教科毎に部会の設置 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、英語 各部会 各教科単元(数単元)レベルの評価規準の作成、報告書作成・配布 ・ 初会合(6月10日) 研究会(教科別に2~3回) 中間報告会(8月26日) 研究授業(2学期に予定) 研究報告書(年度末に配布予定)</p> <p>【学校教育課】 [14年度] 「奈良県学力向上推進協議会」を設置し、第1回を6月に、第2回を9月に開催。少人数授業、習熟度別授業など指導方法や指導体制をテーマに協議し、事業の円滑な実施及びフロンティアスクールでの研究成果の普及を推進する。</p> <p>【学校教育課】 [14年度] 「奈良県学力向上推進協議会」を設置し、第1回を6月に、第2回を9月に開催。学力を高める指導方法、指導体制をテーマに協議し、事業の円滑な実施及びフロンティアスクールでの研究成果の普及を推進する</p>
<p>3. 学校の経営改善に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育目標及び教育計画の策定とその公表 ・ 自己評価の公表 ・ 外部評価 ・ 地域連携 	<p>学校の評価システムの確立に関する調査研究(委嘱事業)</p>	<p>【学校教育課】 学校評価システム検討委員会を設置(平成13年10月)</p> <p>[14年度] 学校評価システム調査研究会議発足(6月) 学校評価システム調査研究会議開催(10月) ・ 評価項目、評価規準づくり ・ 学校評価のための体制づくり ・ 評価結果の公表の在り方</p> <p>学校は年度当初に、教育課程や指導計画、指導方法等を保護者や地域住民に公表</p> <p>学校は年度末に教育課程の実施状況や児童生徒の学習状況等について自己点検・自己評価を行い、保護者や地域住民に公表</p> <p>保護者や地域住民の外部の評価を参考にしながら、学校運営や教育活動について見直し改善を図る</p> <p>自己評価・外部評価等に基づき、家庭や地域住民の連携協力のもとに教育課程や指導計画、指導方法等について絶えず見直し改善を図る</p>

教育懇談会中間提言に対する平成14年度事業の進捗状況（No. 2）

H14年9月

項 目	事業名及びその内容（委嘱事業含む）	
	事 業 名	概 要
4. 高校の特色づくりに 向けて ・ 入試方法の改善 ・ 教育課程の弾力化	高等学校入学者選抜費 教育研修推進費	【学校教育課】 全日制高校普通科（14/32校）で募集定員の1割は学力検査のみで合否判定（H14入学生より） 連携型中高一貫教育に関する選抜を導入（H15入学生より） 教育課程編成の弾力化を推進 1単位時間の弾力的な運用（45分×7限、65分×5限 など） [13年度] 管理運営規則において、教育課程については、教育長の承認から届け出に改正
5. 県民から信頼される 教員を目指して ・ 教員採用試験の充実 ・ 教員の評価 ・ 指導力不足教員の処遇 ・ 教員研修の充実	教職員採用試験実施事務 勤務評定の充実と教員の待遇 新しい人事管理のあり方に関する 調査研究（委嘱事業） 人権教育推進研修会 さまあセミナー 県教育委員会事務局職員等研修会 人権教育推進（児童生徒支援）教 員研修会 同和問題関係史料センター講座 部落史学習講座 人権教育資料等作成事業	【教職員課】 平成15年度教員採用候補者選考試験の充実 多面的に人物評価するための面接の重視 ・ 二次試験における面接時間の拡大 ・ 二次試験におけるすべての採用対象校種・教科での模擬授業の導入 【教職員課】 教員評価に向けたデータベース化の検討 【教職員課】 [13年度] 「教員の資質向上に関する検討委員会」設置（平成13年11月） 第1回検討委員会（H13.11.6） 「趣旨・経緯・今後の進め方等について」 第2回検討委員会（H13.12.4） 「指導力不足教員等の定義・実態把握の方法等につ いて」 [実態把握]（H13.12） 第3回検討委員会（H14.1.29） 「実態調査を踏まえての原因等の分析」 第4回検討委員会（H14.2.18） 「指導力不足教員等への支援・対応策について」 [14年度] 第5回検討委員会（H14.5.7） 「指導力不足教員等の定義及び対応策について」 第6回検討委員会（H14.6.14） 「指導力不足教員等への支援のあり方について」 [中間まとめ発表]（H14.6.27） 「検討状況について」 第7回検討委員会（H14.8.2） 「関係者からの意見聴取」 第8回検討委員会（H14.9.24） 「(仮称)判定委員会のあり方について」 第9回検討委員会（H14.10.中旬） 「最終報告書の検討について」 第10回検討委員会（H14.11.中旬） 「最終報告書の作成」 [最終まとめ発表]（H14.12.上旬） 第11回検討委員会（H15.1.中旬） 「優秀な教員の表彰制度のあり方について」 第12回検討委員会（H15.2.中旬） 「優秀な教員の表彰制度のあり方について」 【人権教育課】 県内教職員の、人権教育の理念の定着と具体的な学習活動の発展を図ることを目的と して夏期休業中に開催（本年度は5カ年計画の3年目）。県内4会場にて、テーマをそ れぞれ設定して実施。平成14年度参加者総数 約1,100名 【人権教育課】 県教育委員会事務局職員、県立学校事務職員を対象とし、「差別をなくす強調月間」 関連事業として、県内2会場で実施。人権教育に係る研修を通して教育行政員としての 資質の向上を図る。本年度は「メディアとジェンダー」と題して講演を聴く。 本年度参加者数 約600名 【人権教育課】 学校における人権教育が当面する課題の解決と、推進教員の資質の向上を図るため研 修会を開催する。年3回実施（5/24、9/17、11月） 【人権教育課】 調査・収集した資料を活用するため、公立学校教員を対象にその実践的研究や古文書 等の講座を開設し、同和問題の深化、充実を図る。 月1回（年間8回）開催 【人権教育課】 学校教育における人権教育推進の今日的課題をテーマとした資料集の作成、配布

教育懇談会中間提言に対する平成14年度事業の進捗状況(No.3)

H14年9月

項 目	事業名及びその内容(委嘱事業含む)	
	事業名	概要
・地域人材活用の促進	研修講座	<p>【教育研究所】</p> <p>[14年度]</p> <p>校内研修の充実に関する講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修推進リーダーとしての校長・教頭の意識の高揚 校長(学校経営・人権教育)、教頭(学校経営・人権教育) ・校内研修推進体制の確立 学年主任 ・研修意欲の醸成のための管理職講座の充実 子どもが輝く学校経営研修会 <p>研修講座の改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての生徒に分かる指導法の開発 基礎学力の向上を図る国語科、算数科、理科 徹底解剖!これからの授業づくり研修会 ・各単元の到達目標、評価基準、評価方法の設定に関わる研究 子どもが高まるポートフォリオ評価研修会、「伝え合う力をはぐくむ」国語科等24講座 ・教育改革に関わる管理職講座 校長(新任)
	奈良県情報ボランティアバンク	<p>【生涯学習課】</p> <p>総務部情報システム課のホームページに登録されたボランティアをIT講習会の講師に登用(H13~14年度まで約100名の登録有 活用実績・県IT講習に31講習会 延べ222名 実人数37名)</p>
	コミュニティーチャー・プラン	<p>【教職員課】</p> <p>社会人ボランティア非常勤講師の登用(H14.9.30現在)</p> <p>登録者の状況</p> <p>登録者数 107名</p> <p>登録領域 伝統文化、教育、語学、美術工芸、建築、国際交流、歴史、心理学 自然科学、経済経営、音楽、社会福祉、現代マナー等</p> <p>活用状況</p> <p>平成12年度以降 のべ21校25名 153時間</p>
	子ども人権学習支援事業	<p>【人権教育課】</p> <p>地域ふれあい講座、子育て学習講座等におけるボランティアの活用</p>
	地域の人材・施設おたずねブック	<p>【教育研究所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、各学校の「総合的な学習の時間」の内容を収集、整理中。(約1000件程度) ・「おたずねブック」には、外部講師、施設のリスト、優れた取組の例(10校程度)、実施上の課題Q&Aを掲載する予定。